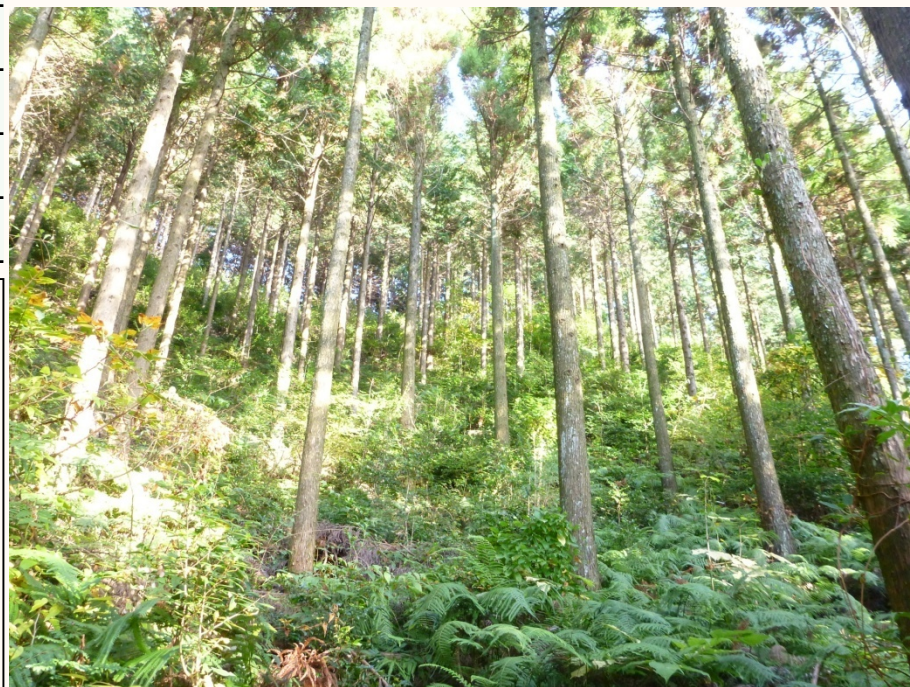


福岡市では、市営林の保育作業において間伐を実施しています。その間伐により、増加したCO2吸収量を、オフセット・クレジット制度を利用して売却し、その収益を森林保育等に環流し、森林の整備・保全等を促進すると共に、地球温暖化防止対策を含めた環境保全や山村地域の活性化に寄与するものと期待しています。

プロジェクトの実施場所	福岡県福岡市早良区
吸収量(予測)	年間 1,419 t-CO2
在庫量(2012年7月時点)	4,630 t-CO2
クレジットの発行時期	平成23年 6月
1t-CO2あたりの希望単価	応相談

- 市営林の間伐施業活動により、増加したCO2吸収量のクレジット化を図り、その歳入を活用して森林施業のさらなる促進を行って、立木生長促進、林分の健全化及び木材価値向上に活用します。
- 企業等が経営活動によるCO2排出をオフセットするために使用することで、CSR、企業イメージの向上、他社製品との差別化等に役立てられると考えています。
- 政令指定都市では唯一のオフセット・クレジットで、148万人の福岡市民にとって身近な森林が対象です。
- 樹種別面積は、スギ約25ha(19%)、ヒノキ106ha(81%)となっています。

**■担当者連絡先**

福岡市 農林水産局農林部森林・林政課 別府
092-711-4846
shinrin-rinsei.AFFB@city.fukuoka.lg.jp